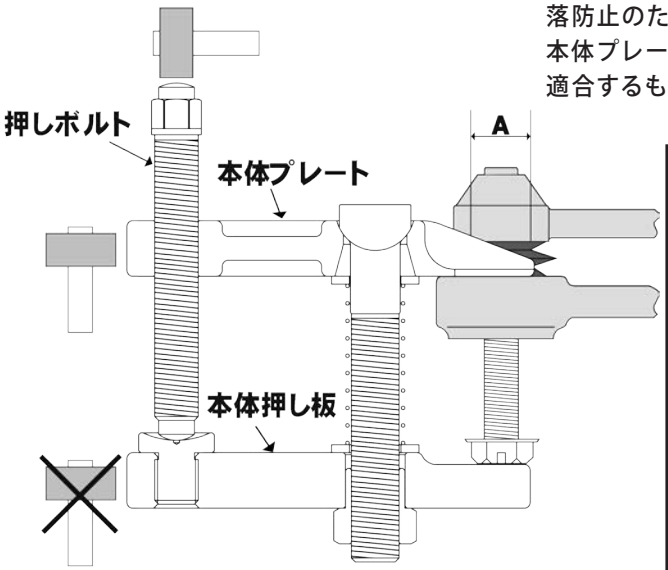
2015 年 10 月発行 No.MF-425-P2

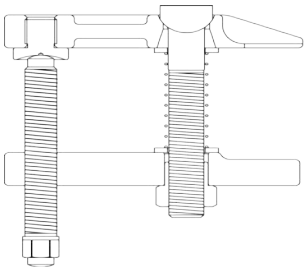
タイロッドジョイントリムーバー（インパクト対応型）
JF-425 SERIES　取扱説明および使用上の注意

この度は、JF-425 シリーズのお買い上げ誠にありがとうございます。本ツールは、大変精密に加工、熱処理されておりますが、適合しないサイズでのご使用や、取り扱い方法を誤ると損傷することがあります。正しく、安全にご使用いただくため、作業前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で、注意事項を遵守してご使用ください。また、各作業車両毎にメーカーの整備要領書を用意し、注意事項、基準値、作業ポイントなどは、メーカー指示に従って作業を行ってください。

まず、ボールジョイントのロックナットをゆるめ、分離時のロッド脱落防止のため、3 ～ 4 山かかる程度で止めておきます。ブーツを下げ、本体プレートを差込みます。ボールジョイントのシャフト径 (A 部) に適合するものを S,M,L よりお選びください。



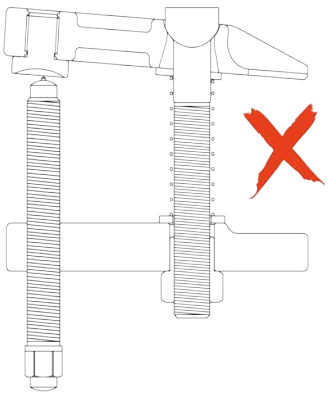
押しボルトは
作業スペースによって
上側、下側どちらからでも
差し替えて使用できます。



□ JF-425S シリーズ
JF-425S-22：~22mm
JF-425S-26：~26mm
□ JF-425M シリーズ
JF-425M-22：~22mm
JF-425M-26：~26mm
JF-425M-30：~30mm
□ JF-425L シリーズ
JF-425L-30：~30mm
JF-425L-34：~34mm
JF-425L-40：~40mm

本体プレートをプラスチックハンマーなどで、軽く叩き、
奥まで完全に差込んでください。
●先端のみで作業すると本体プレートおよび本体押し板が
曲がってしまうことがあります。

ナットを調整し、本体プレートと本体押し板が、
平行状態からやや先端側が開く程度にセッティングします。
押しボルトは、作業しやすい方へ差し替えられます。
●絶対に、先端側が閉じるような状態からの作業は
避けてください。本体プレートの移動角度限界を超え、
センターボルトまたは本体プレート先端部が曲がってしまいます。



最後に、本体プレートに通した脱落防止ひもを適当な場所に
引っかけ、押しボルトをインパクトレンチなどで締め込みます。
●固いときは、ボールジョイントの接続部横面に
ハンマーショックを与えながら締め込んでください。

※ハンマー作業時には、必ず保護メガネなどで
目を保護してください。
また周囲にも十分注意して作業してください。

※絶対に、このような状態からの作業は
避けてください！工具が破損します。

◆◆◆◆◆　使用上の注意事項　◆◆◆◆◆

⚠相手ジョイント部サイズが、ツールサイズと適合しているか十分に確認してください。
不適合サイズを無理に使用すると、ツールまたは相手部品を傷めます。
⚠センターボルトのネジ部には、モリブデングリスなどを切らさずに塗布してください。
⚠固いときは、押しボルト先端部を、プラスチックハンマーなどで軽く叩き、
ショックを与えながら締め込んでください。

製造元：**林精鋼株式会社**　埼玉県朝霞市栄町3－6－45